

東京応化工業株式会社 決算補足説明資料

-2023年12月期 第3四半期決算-

2023年11月10日
東京応化工業株式会社

tok

© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

2023年12月期第3四半期 サマリー 2

2023年12月期 第3四半期実績

- 業績予想の下方修正を実施（2023年7月28日）。
- 売上高は、前年比118億円（△9.1%）減収の1,186億円。
一部エレクトロニクス機能材料や、アジア地域、新興市場向けの高純度化学薬品の売り上げに回復の傾向。
- 営業利益は、前年比72億円（△31.9%）減益の154億円。
売上高の減少に加え、経費の増加による影響が重なり、大幅な減益。

2023年12月期 業績予想

- 前提条件：
本格的な在庫調整の解消は、年後半以降となる可能性が高いが、生成AIやスマートフォンの最新機種投入等により、一部市場の回復を見込む。
- 上期の業績結果および、足元の市況を鑑み、通期の業績予想の下方修正を実施。前年度より減収減益を予想。
売上高1,640億円（△6.5%）、営業利益235億円（△22.1%）

株主還元

- 連結純資産配当率（DOE）4.0%を目標とする配当方針のもと、中間配当 82円。年間配当 164円を予想。
- 6期連続の増配予想を堅持。

・ 2023年3月1日に、一部を除く装置事業をAIメカテック社に事業譲渡しております。

tok

© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

業績概要

3

(百万円、%)

	2022/12 3Q	2023/12 3Q	2023/12	
			増減	増減率
売上高	130,463	118,620	△11,843	△9.1%
営業利益	22,665	15,446	△7,219	△31.9%
経常利益	23,572	16,589	△6,983	△29.6%
親会社株主に 帰属する四半期純利益	15,215	7,520	△7,695	△50.6%
EBITDA	27,561	21,148	△6,413	△23.3%

期中平均為替 (USドル) : 127.1円/ドル (2022/12 3Q) ⇒ 137.5円/ドル (2023/12 3Q)

- 売上高 : 一部エレクトロニクス機能材料や、アジア地域・新興市場向けの高純度化学薬品の売上に回復傾向がみられつつも、上期の半導体需要減速の影響により、前年同期比△9.1%の減収。
- 営業利益・経常利益 : 売上減少に加えて、将来を見据えた投資を敢行したことによる人件費や減価償却費などの費用の増加により減益。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益 : 営業利益の減少や事業再編費用の計上により、前年比△50.6%減益。

tok

© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

業績進捗

4

(百万円、%)

	2022/12 3Q	2023/12 3Q	2023/12			
			増減	増減率	修正計画	進捗率
売上高	130,463	118,620	△11,843	△9.1%	164,000	72.3%
エレクトロニクス機能材料*	68,853	64,162	△4,691	△6.8%	88,500	72.5%
高純度化学薬品*	57,705	53,195	△4,510	△7.8%	73,600	72.3%
その他*	3,905	1,262	△2,643	△67.7%	1,900	66.4%
営業利益	22,665	15,446	△7,219	△31.9%	23,500	65.7%

期中平均為替 (USドル) : 127.1円/ドル (2022/12 3Q) ⇒ 137.5円/ドル (2023/12 3Q) *2022年12月期は、新セグメントに換算した数値。

- 売上高 : 為替による追い風を受けるも、エレクトロニクス機能材料、高純度化学薬品の売上が伸び悩み修正後計画進捗率72.3%。
- エレクトロニクス機能材料 (売上高) : 後工程関連材料は想定通りの進捗となるものの、半導体前工程用フォトレジストの売上が伸び悩み修正後計画進捗率72.5%。
- 高純度化学薬品 (売上高) : アジア地域向けは想定通りの進捗となるものの、新興市場向け等での売上が伸び悩んだ結果修正後計画進捗率72.3%。
- 営業利益 : 売上減少や固定費の増加から、修正後計画進捗率65.7%。

tok

© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

(百万円、%)

	2022/12	2023/12			2023/12	
	3Q	3Q	増減	増減率	年間計画値	進捗率
設備投資等	11,021	10,570	△451	△4.1%	17,400	60.7%
減価償却費	4,896	5,702	+806	+16.4%	7,800	73.1%
研究開発費	8,063	9,373	+1,310	+16.2%	12,600	74.4%

- 設備投資等： 若干の納期遅れがありつつも、おおむね計画通りに進捗。
- 減価償却費： 計画通りに進捗。
- 研究開発費： 計画通りに進捗。



© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

www.tok.co.jp

<ご注意>

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。

したがって、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。



© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

Appendix

tok

© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

装置事業譲渡に伴うセグメント開示の変更について

		22年度までのセグメント	23年度以降のセグメント
材料事業	エレクトロニクス 機能材料	<ul style="list-style-type: none"> ● 半導体用フォトレジスト (g/i線・KrF・ArF) ● 高密度実装材料 (パッケージ材料・MEMS材料) ● LCD材料 (TFT材料・CF材料) ● その他 (EUV・その他) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 半導体前工程用フォトレジスト (レガシー材料・KrF・先端材料) ● 半導体後工程関連材料 (パッケージ材料・MEMS材料・WHS*関連材料) ● ディ스플레이材料・その他 (TFT材料・CF材料・その他)
	高純度化学薬品	● シンナー・現像液・洗浄液	● シンナー・現像液・洗浄液
	その他		<ul style="list-style-type: none"> ● その他装置 ● WHS*関連装置 (2023年2月28日まで) ● プラズマアッシング装置 (2023年2月28日まで)
装置事業	<ul style="list-style-type: none"> ● WHS*関連装置 ● プラズマアッシング装置 ● その他装置 	<p>2023年3月1日より AIメカテック社へ事業譲渡</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ● WHS*関連材料 <p>*WHS：ウエハハンドリングシステムの略</p>	<p>(注1) レガシー材料：g、i線レジスト等 (注2) 先端材料：ArF・EUVレジスト等</p>	

tok

© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

株式分割について (2023年10月6日発表)

1. 株式分割の目的

1 単元当たりの投資金額を引き下げ、より投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上および投資家層の拡大を図る。

2. 分割の方法

2023年12月31日(日)(同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には2023年12月29日(金))を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載された株主の所有する **普通株式1株につき、3株の割合をもって分割**する。

・基準日：2023年12月31日 ・効力発生日：2024年1月1日

3. 株式分割に伴い定款に定める発行可能株式総数を変更

1億9,700万株→5億株とする。

4. その他

① 今回の株式分割に際し、資本金の額の増減はありません。

② 配当金について

2023年12月31日を基準日とする2023年12月期の配当金については、株式分割前の株式数を基準に実施する。

tok

© 2023 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.